

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	ホーム長不在による職員を統率する人材の育成が課題である。	ホーム長配置、または、その職に準ずるリーダーの育成。	課題の抽出。自分たちの働く環境について、月2回の面談の中で、聞き出し、全体会議の中で話し合う時間を作る。	12ヶ月
2	38	日々のその人らしい暮らしの提供 職員側の慣例や業務優先の考え方が、目立つ。 その日その日で、利用者の希望を聞き取れる時間の余裕がない。	利用者との関係性の中で、ともに過ごす時間を確保する。	業務優先の時間割を見直す。 グループホーム本来の利用者の生活にどのように入り込み、支援できるか考える。 今日何が食べたくて、何がしたいか・・・ 望みが叶えられる日を作る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。